新城市民病院だより

第２３６号

新城市民病院総務企画課
新城市字北畑３２－１
Tel 0536-23-7852
Fax 0536-22-2850

第７７回 ICLS講習会を開催しました!!

令和８年６月27日（土）、新城市民病院にてICLS講習会を開催しました。

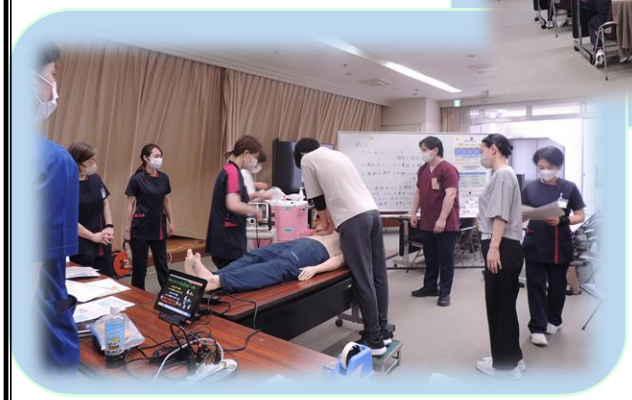
●ICLSとは
Immediadiate Cardiac Life Support(緊急心臓救命処置)の略で、突然の心停止に対する最初の約10分間の適切な対応をチームで実践できるようにすることを目的としています。

●学ぶ内容
・一時救命処置（胸骨圧迫、人工呼吸等）
・除細動器(AED等)の適切な使用
・医療チーム内での役割分担とコミュニケーション

今回のICLS講習会では、座学で基礎知識を学び、心停止の患者がいた際のシミュレーションが主体に行われ、蘇生の知識だけではなく、実際に心停止の患者への正しい初期対応を学びました。



↓心肺蘇生実践練習の様子



↑座学の様子

2026年度 第1回 健康教室 ～糖尿病腎症と運動～を開催しました✨

当院の腎臓内科　佐藤副院長による健康教室を行いました。

糖尿病腎症とは、糖尿病によって腎臓の働きが徐々に低下する合併症です。

糖尿病腎症を予防するために、血糖・血圧・生活習慣の管理が重要であることや具体的にどのような対策ができるかを学んでいただきました。

今後も、院内で健康教室を行います。

参加は無料で予約も不要ですので是非、参加してみてください！



院内感染対策研修会を開催しました

第2回　院内感染対策研修　SFTS研修

令和８年７月９日（木）、病院の全職員を対象に第２回院内感染対策研修会を開催しました。

「SFTS研修」をテーマに、当院の木村医師が講師となり、SFTSウイルスの基礎知識や症例のデータを元に診断項目の確認や院内感染対策について学びました。

●SFTSとは

２０１１年に中国の研究者によってはじめて報告された新興感染症で、主にウイルスを保有するマダニに刺され感染します。また、動物性由来感染症で、致死率が高いとされてます。

●感染について

年齢層では60～80代が多く、農作業などマダニに暴露しやすい環境で生活しているためと考えられています。

感染方法としては、マダニに刺されて感染するケースだけでなく、感染者や発症動物の血液・体液に接触することなどでも感染します。

感染の多い時期については、マダニの活動が活発になる5～10月か多くなります。

マダニの多い季節がまだ続きますので、農作業や屋外レジャー等を行われる方はお気をつけください。

第3回　院内感染対策研修　いまさら聞けない検体の取り扱い

令和８年7月10日（金）、「いまさら聞けない検体の取り扱い」について、当院の臨床検査課　工藤技師が講師となり、検体の取り扱いは検査結果に大きく影響することや正しい操作・手順で行うことで検査値や診断の間違いを防ぎ、検査の質を高められることを学びました。

院内ミニコンサート　ギター・マンドリン演奏会

宝陵高校のギターマンドリンクラブが演奏会を行います。高校生の皆さんの素晴らしい演奏を是非お聴きください。

日時：令和８年８月28日（金）13時30分～13時45分

場所：新城市民病院３階デイルーム

